

重要文化財の唐古・鍵遺跡出土品約400点を展示！

唐古・鍵考古学ミュージアム
KARAKO-KAGI ARCHAEOLOGICAL MUSEUM

〒636-0247 奈良県磯城郡田原本町大字阪手233-1
TEL:0744-34-7100 FAX:0744-32-8770

- 休館日
毎週月曜日(祝休日の場合は開館し、その次の平日)
年末年始(12月28日～1月4日)
 - 開館時間
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 - 観覧料
一般:200円(150円)
高校生・大学生:100円(50円)
※15才以下は無料
()は20名以上の団体料金
- http://www.town.tawaramoto.nara.jp/karako_kagi/museum/index.html



学ぶ 食べる 買う! 素敵な思い出一杯、歴史を感じる道の駅!

道の駅 レスティ唐古・鍵 (指定管理者:奈良交通株式会社)

〒636-0226 奈良県磯城郡田原本町大字唐古70-1
TEL:0744-33-9170 FAX:0744-33-9173

- 営業時間:午前9時～午後6時(駐車場・トイレは24時間ご利用できます)
 - 年中無休 ●駐車場:85台(普通車75台・大型10台)
- <https://www.narakotsu.co.jp/kanren/karako-kagi/>



田原本町の観光拠点! 観光マップ、観光のご相談、レンタサイクルなど

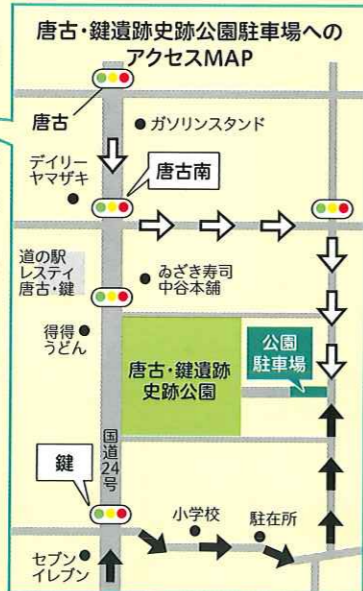
観光ステーション「磯城の里」

〒636-0300 奈良県磯城郡田原本町193(近鉄田原本駅東側改札出てすぐ)
TEL/FAX:0744-33-4560

- 開館時間:午前9時～午後5時
 - 休館日:毎週火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
- <https://tawaramoton.com>



交通のご案内



- 唐古・鍵遺跡史跡公園駐車場**
- 営業時間:午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
 - 休園日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開園し、その次の平日)、年末年始(12月28日～1月4日)
 - 駐車料金:無料 ●普通車62台(バス不可)
 - 駐輪場30台
- 国道24号を北より南下して来られた方は、「唐古南」の交差点を左折し、ひとつめの信号を右折。南より北上して来られた方は、「鍵」の交差点を右折し、小学校、駐在所を過ぎたら左折。(信号から約600m)

唐古・鍵遺跡史跡公園へは
京奈和自動車道 三宅IC・三河交差点を東へ約10分
西名阪自動車道 郡山ICから国道24号を南へ約20分
近鉄橿原線「石見駅」下車 徒歩約20分(約1.5km)
近鉄橿原線「田原本駅」下車 タクシー約10分(約2.5km)

唐古・鍵遺跡史跡公園からミュージアムへは
車で約10分、徒歩で約20分

唐古・鍵遺跡 史跡公園



唐古・鍵遺跡キャラクター
楼閣くん

唐古・鍵遺跡とは



唐古・鍵遺跡は、奈良盆地の中央に位置する弥生時代の環濠(かんごう)集落跡です。遺跡面積は甲子園球場10個分(約42万㎡)もあり、近畿地方最大級の集落です。最盛期には、およそ900人が住んでいたと推定されています。ムラのなかには、祭殿を思わせるような畳50畳分の広さがある大規模な建物、お米を貯える高床倉庫、一般の人々が住んだ堅穴住居、井戸、石器や木器、青銅器を作る工房などがありました。

また、ムラの周囲には幅8m、深さ2mもある巨大な環濠が巡らされていました。この環濠の外側には、さらに5～8条の外濠があり、ムラは「とりで」のようになっていました。これらの環濠は、ムラを洪水や敵から守るために造られたもので、ぼう大な労力を費やして掘削し、維持されました。このため、このムラは、弥生時代前期(紀元前6世紀)から後期(紀元3世紀)までの約700年の長期間、栄えることになったのです。

唐古・鍵遺跡史跡公園事務所 (指定管理者:京阪園芸株式会社)

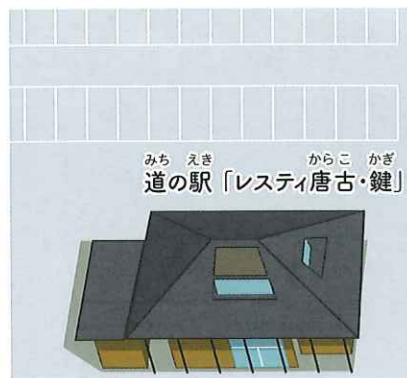
〒636-0226 田原本町大字唐古50番地の2
TEL:0744-34-5500 FAX:0744-34-5511

- 開園時間:午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
 - 休園日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開園し、その次の平日)、年末年始(12月28日～1月4日)
 - 駐車場:普通車62台[障がい者用2台・駐輪場30台有、バス不可] ●面積:約107,800㎡
- <http://karako-kagi.com>



唐古・鍵遺跡史跡公園MAP

「唐古・鍵考古学ミュージアム」で展示中!



みち えき からこ かぎ
道の駅「レスティ唐古・鍵」



唐古・鍵遺跡キャラクター
楼閣くん

公園はとっても広いよ!
ゆつくり散策してね!



国道西側の第74次調査で発見された大型建物跡の柱穴を型取りした模型や、ムラの様子を再現したジオラマ、弥生時代最大級の柱を展示しています。



第47次調査で発見された土器片に描かれていた楼閣絵画を元に、平成6年に復元されました。高さは12.5mです。



東方には2000年前と変わらない山並みへと続く美しい眺めが広がっています。弥生時代の人びとは、龍王山や三輪山など東の山々からの日の出を、暦として管理していたのかもしれない。



復元された柱の下に眠る大型建物跡の調査時の様子です。当時の水田面から0.7mの深さで、長軸13.7m、短軸6mほどの大型建物跡が見つかりました。

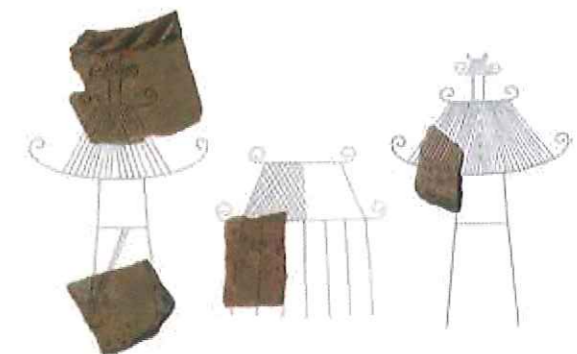


第74次調査時の様子です。この場所で見つかった大型建物跡の遺構を、遺構展示情報館で展示しています。

おおがたてのあと
大型建物跡

大きなベンチや手洗い場があり、ご自由にお使いいただけます。お弁当などを食べた後、ゴミは必ずお持ち帰りください。

弥生時代が甦る! いろいろな出土品



楼閣が描かれた土器

公園の南にある小学校のプール建設に伴う発掘調査(第47次)で出土しました。2棟の楼閣と1棟の大型建物が高さ50cmほどの垂の胴部に描かれていました。



褐鉄鉱容器とヒスイ勾玉

国道西側の調査で出土し、弥生駒山の南方、平群付近の砂礫層で生成された自然の鉱物である褐鉄鉱を容器として、弥生時代で最大級・最上級のヒスイ勾玉がその中に入っていました。



鶏頭形土製品

国道西側の調査で出土し、弥生時代に鶏がいたことを証明しました。弥生時代の鶏は、まつりにおける重要な動物で、大陸から持ち込まれたと考えられています。

多目的広場

駐輪場

駐車場

駐車場出入口

イベントや展示会など、いろいろな用途でご利用いただける広場です。水や電気の設備もあります。他のお客様のご利用を制限するようなご利用方法の場合には利用料金が必要ですので、ご利用希望の際は、公園事務所までお気軽にご相談ください。

普通車62台駐車可能。ご利用は、午前9時から午後5時まで。大型車には対応しておりませんので、バス等でお越しの際は、事前に公園事務所までご相談ください。

ボランティアさん活躍中!

予約制で唐古・鍵遺跡や公園について、ボランティアガイドの解説を聞くことができます。公園ガイドの他にも、自然観察やものづくりのスタッフが活躍しています。お問い合わせは公園事務所まで。

